

地域連携 だより

地域連携機関の皆さま方には当院の地域連携に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、患者さんにおかれましても常日頃ご支援をいただき、誠にありがとうございます。地域連携だよりのコーナーでは当院の情報をお知らせいたしますので、今後ともよろしくお願いいたします。

各診療科のご紹介



循環器外科

えのもと よしはる
部長 榎本 佳治

循環器外科は病院によっては心臓血管外科とも呼ばれる科で、虚血性心疾患、心臓弁膜症、血管疾患、先

天性心疾患（成人）といった循環器疾患に対する手術治療を行っております。当院では腹部大動脈以下の動脈疾患、静脈疾患は血管外科が担当しておりますが、胸部大動脈瘤に対するステントグラフトなど、合同で治療にあたることも少なくありません。

当院の循環器診療は内科・外科のみならず、あらゆる職種のメンバーと密に連携をとって診療を行っているのが特徴です。毎週行われる合同カンファランスでは、内科・外科全ての患者さんについて一緒に治療方針について検討し、また毎朝のCCU（循環器集中治療室）病棟の回診も、全ての循環器内科・外科医、その他関係するスタッフ合同で行っております。

最近では、循環器疾患に対する治療戦略も多種多様となってきており、内科・外科治療の境界も複雑になってきていると言えます。巷にはTVやインターネットなどに様々な情報が溢れ、一般の方々だけでなく、医師であっても循環器疾患を専門としない先生方にとっては、なかなかわかり難いものとなってきております。当院では紹介された科が内科だから内科的治療、外科だから手術治療ということではなく、その患者さんにとって最良の治療は何かということを中心にみんなで考えて提供することを第一としており、それが当院の誇れるところではないかと考えております。

手術後は当院循環器内科、あるいは外来で落ち着いたあと、かかりつけ医である地域の開業医の先生にご加療をお願いすることになりますが、たとえ順調な経過を辿っている場合でも、原則年1回は当院で心臓超音波検査を行い、術後の状態をフォローしていきます。

水戸・笠間地域、さらには茨城県下の全ての患者さんに、術前・手術・術後の最善な医療を提供できるよう、引き続き地域の先生方とも連携して日々の診療にあたって参ります。今後とも何卒よろしくお願いいたします。